

太陽と大地の恵み 砂糖～日本の砂糖の安定供給を支える仕組み～

農産局地域作物課

開催日：令和3年11月1日(月)～11月5日(金)(11月3日(水)は祝日のため休館)＜4日間＞開催

来場者：376人

内容：砂糖は私たちが生活する上で欠かすことの出来ない食品であり、日本の食料自給率の維持にも大きく寄与しています。私たちが毎日いろいろな形で摂取しているお砂糖の安定供給を支える仕組みをパネルでわかりやすく紹介するとともに、砂糖の生産、調理科学などのビデオ放映をしました。また、ひと口に砂糖といっても、その形、色、風味もさまざまです。展示では、バラエティ豊富な砂糖とその特性をご紹介するとともに、原料のさとうきびやてん菜が地域経済や雇用などを支えていることを紹介しました。



砂糖の基礎知識として、脳のエネルギー補給に最適なものであることの解説や、砂糖に関するクイズパネルを展示



粗糖、中双糖(ちゅうざらとう)などの様々な実物サンプルや、実際に販売されている各メーカーの砂糖製品を多数展示



砂糖の原料であるさとうきび及びてん菜について、実物大の模型や、栽培地域や生産状況などを解説したパネルを展示



さとうきび及びてん菜の栽培から砂糖の生産までの取組、砂糖に関する正しい知識、砂糖の調理科学などのビデオを放映



日本の砂糖の安定供給を支えている砂糖の価格調整制度について、パネルによりわかりやすく解説し、説明パンフレットも配布



砂糖に関する様々なパンフレットを配布し、当展示に関するアンケートを実施